

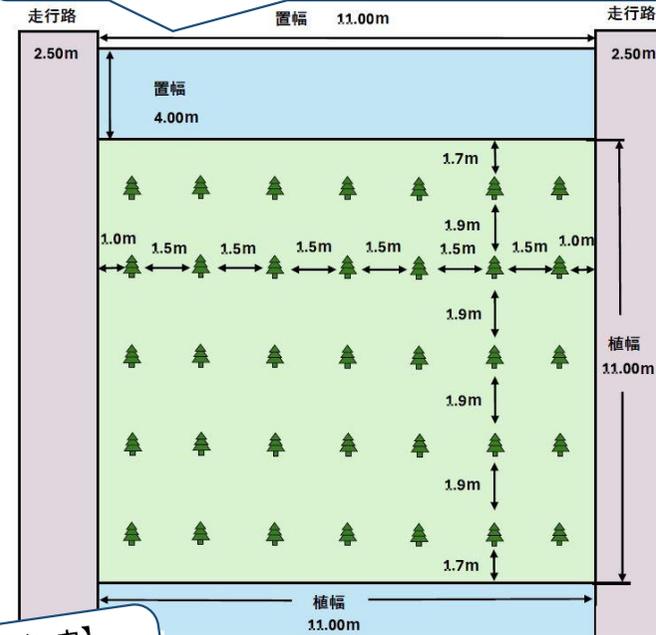
# 令和6年度 新しい林業への取組

【作業の効率化・省力化】

## クラッシャーによる車両系機械地拵

# 中部森林管理局北信森林管理署 長野森林組合

地拵で使用したクラッシャーを有効活用するため、下刈作業もクラッシャーで実施することを見据え、ICT, GNSSにより、重機の走行路、地拵作業場所、苗木植栽位置を特定。



信州大学、長野県、自治体、林業事業者、機械メーカーなど約70名が参加し、見学会を開催(R6.9.27 霊仙寺山国有林)



クラッシャー地拵作業前(下)と作業後(右)



クラッシャーが根株を削る様子。タングステンのチップが削るように根株の高さを下げていき、さらに削る場所をずらしながら粉碎していくので、根株の大きさに関わらず作業が可能。

枝条等を整理するレーキ作業を組み合わせ、作業効率を向上

【キャビン内】地形把握や作業エリア設定にICTを活用

